

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	【575】伊予市公共施設等総合管理計画策定業務	会計名称	一般会計		担当課	未来づくり戦略室	
		予算科目	2 款 1 項 2 目	事業番号	9704	所属長名	空岡 直裕
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	岡井 隆治	
法令根拠等	平成26年4月22日付総財務第74号総務大臣通知、インフラ長寿命化基本計画				実施期間	【開始】	平成 27 年度
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造 効率的で透明性の高い行財政運営					【終了】	平成 28 年度(予定) <input type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	これまで市民ニーズに合わせて整備されてきた公共施設であるが、今後老化により修繕等の維持費の増大が懸念される。このため施設全体の現状を把握し、適正な管理計画を立てて実施することにより、効率的な施設管理を行う。						
事業の対象	市内公共施設、市内インフラ施設			事業の目的	公共施設の老化が進む中、少子高齢化による税収不足やニーズの変化に合わせ、限られた財源の中であっても市民に満足してもらえる行政サービスの提供が行えるよう、適正な施設維持管理に努める。		
事業の内容 (整備内容)	今後の人口推移の動向、市の財政や施設の老朽度合いを整理し、施設区分ごとの対応策を検討する。 適正な管理が可能となるよう、施設総量のあり方についても考える。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	この事業は、昨年度に実施すべきであった繰越事業であることから、予定工期までに確実に計画策定を行う。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	27年度実績	28年度予定	9月末の実績	28年度実績
直接事業費	0	0	0	4,985	0	4,985	公共施設等総合管理計画策定	式	0	1	1	1
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	0	0	0	0	0	0	市民意見公募実施	回	0	1	1	1
一般財源	0	0	0	4,985	0	4,985						
職員の人工(にんく)数	0.00	0.05				0.05	修正等打合せ	回	4	5	5	5
1人工当たりの人件費単価	8,042	8,086				8,086						
※ 直接事業費+人件費	0	404				5,389						
主な実施主体	委託業務 (委託先: 株式会社地域科学研究所香川事務所)		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		委託料4,984,200円		市民への公開	回	0	1	0	1
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	5年間の合計		
					-	-	-	-	-	0		
成果指標	指標	計画策定の有無	単位	⇒	区分年度	27年度	28年度	-年度	目標	28年度		
	指標設定の考え方	本業務が公共施設等総合管理計画の「策定業務」であることから、計画策定の上、市民へ公開することが重要な事項と考える。			目標	1	1	-	1			
	指標で表せない効果	本計画に基づく公共施設等再配置計画や施設長寿命化計画の策定・実施に際しては、新たに評価基準を設け、具体的な数値を示し、市民の理解を深めることとする。本事業は計画のため、具体的な数値目標を課すものの、その数値が成果指標とはなり得ない。			実績	0	1	-	1			

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	